

HONGKONG and MACAU ARCHITECTURAL WORKSHOP 2011 TRANSFORM from VERNACULAR

香港・マカオ建築都市ワークショップ2011「ヴァナキュラーからの変換」展示会・シンポジウム

ヴァナキュラー性(地域性・土着性)は、ポストモダニティーにおける重要なキーワードであり、東日本大震災復興やパラダイムシフトへの対応と重なってきます。今回、中国において、特徴あるヴァナキュラー性を有する3都市：南社村、マカオ、香港をフィールドに「ヴァナキュラーからの変換」をテーマにワークショップを実施しました。全国から集った20名の意欲ある参加者の作品展示会とシンポジウムを行います。各都市の文化を体験する中でコンセプトを見出し、現代化の提案を行う魅力的プロジェクトです。ヴァナキュラーをデザインの要素とする面白さと意味を浮き彫りにします。シンポジウムでは、ヴァナキュラーという文化をデザインに活かす意味、海外にてワークショップをする意味、震災とパラダイムシフトなど、パネラーの作品の紹介と共に、ディスカッションします。

■展示会(会場: BankART Studio NYK 1階 Mini Gallery)

2011.12.11日 ~ 17土 11:30 ~ 19:00
入場無料

アクセス: 横浜みなとみらい線「馬車道駅」6番出口[赤レンガ倉庫口] 徒歩4分(BankART1929 Official HP: <http://www.bankart1929.com/>)

■作品展示

宮地洋(芝浦工業大学大学院) 荒谷健道(早稲田大学芸術学校) 今野広大(福井大学大学院) 大出真裕(東海大学) 小林良平(東北大学) 太田潮(東北大学) 雨宮雅明(東北大学) 島瑞穂(大阪市立大学) 亀井一帆(日本大学) 種村和之(京都工芸繊維大学) 山本純平(京都工芸繊維大学) 神戸美由起(福井大学) 加藤ひかる(日本女子大学) 中里友美(日本女子大学) 服部真友子(日本女子大学) 田中裕大(武蔵野美術大学) 山下真一郎(武蔵野美術大学) 田中良典(武蔵野大学) 東慎也(武蔵野大学) 木村あかり(職業能力開発総合大学)

■シンポジウム(会場: BankART Studio NYK 1階 Mini Gallery)



Takeo MURAJI



Osamu IKEDA



Kiwako KAMO



Hironori MATSUBARA



Sotaro YAMAMOTO

■日時: 2011年12月17日(土) 16:00~19:00

*19:00~21:00 懇親パーティ、ドリンク+軽食(BankART Pub)

■参加費: 1000円(一般)、無料(学生) 懇親会参加費: 2000円

■定員: 60名(定員に達し次第、締切らせて頂きます)

■参加申込・問合せ

連健夫建築研究室(大出)宛てに、①氏名②学生or一般③所属④連絡先(TELまたは携帯でも可)を記入しFAXまたはE-mailにて
(有)連健夫建築研究室 (tel:03-5549-9887) FAX: 03-5549-9889 E-mail: ohide@muraji.jp

■プログラム

16:00~17:00 ワークショップ発表

- ・主旨とアウトライン 連健夫(建築家・連健夫建築研究室)
- ・プロジェクトとワークショップの意味 加茂紀和子(建築家・みかんぐみ)

17:15~19:00 パネルディスカッション

- ・モデレーター: 連健夫(建築家・連健夫建築研究室)
- ・コメンテーター: 池田修(BankART1929代表)
- ・パネラー: 松原弘典(建築家、慶應義塾大学SFC准教授)
加茂紀和子(建築家・みかんぐみ)
山本想太郎(建築家・山本想太郎設計アトリエ)

